

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年11月25日 (2010.11.25)

【公表番号】特表2010-505566(P2010-505566A)
 【公表日】平成22年2月25日 (2010.2.25)
 【年通号数】公開・登録公報2010-008
 【出願番号】特願2009-531761(P2009-531761)
 【国際特許分類】

A 6 1 N 5/06 (2006.01)

A 6 1 M 35/00 (2006.01)

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 5/06

A 6 1 M 35/00 Z

A 6 1 B 17/00 3 1 0

【手続補正書】
 【提出日】平成22年10月8日 (2010.10.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

電磁放射線源の放射線 (20') を皮膚 (18) に照射するための少なくとも 1 つの第 1 の照射ヘッド (14') を可撓性導管 (12) を介して接続できる親機 (10) を有する皮膚科的治療用の装置において、前記照射ヘッド (11') は、放射線 (20') を線形パターンで投射するための光学手段と、前記照射ヘッドに対して前記線形パターンをその長手方向軸に直角な方向に前記皮膚上で移動させるためのスキャン手段とを備えることを特徴とする装置。

【請求項 2】

放射線 (20) を皮膚に照射する第 2 の照射ヘッド (14a、14b) を別の可撓性導管を介して前記装置に接続可能であり、前記照射ヘッドの一方は LED (16a) の放射線 (20) を皮膚に照射し、前記照射ヘッドの他方はレーザ (16b) または高エネルギーフラッシュバルブ (16c) の放射線を皮膚に照射することを特徴とする、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記パターンは短辺に対する長辺の比が 2 を超える矩形であることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記 LED (16a) および / または前記レーザ (16b) が照射ヘッド (14) に配置されることを特徴とする、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 5】

前記 LED (16a)、および / または前記レーザ (16b)、および / または前記フラッシュバルブ (16c) が前記親機 (10) に配置されることを特徴とする、請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 6】

前記 LED (16a) が狭帯域、具体的には 50nm 未満のスペクトル幅、で発光する

ことを特徴とする、請求項 2 乃至 5 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 7】

前記 L E D (1 6 a) は、光生物学的または光化学的效果を前記皮膚にもたらすように設計された強度で発光することを特徴とする、請求項 2 乃至 6 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 8】

前記 L E D (1 6 a) は U V A 領域で発光することを特徴とする、請求項 2 乃至 7 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 9】

前記 L E D (1 6 a) は U V B 領域で発光することを特徴とする、請求項 2 乃至 7 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 10】

特に皮膚領域を均一に照射するために、波長がそれぞれ異なる 2 つ以上の L E D が設けられた L E D 照射ヘッド (1 4) を有することを特徴とする、請求項 2 乃至 9 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 11】

1 つの照射ヘッド (1 4) で種々の L E D を適宜用いることができることを特徴とする、請求項 2 乃至 10 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 12】

前記レーザは、光熱効果を前記皮膚にもたらす強度を有する固体レーザ、特に I R レーザ、であることを特徴とする、請求項 2 または 3 に記載の装置。

【請求項 13】

前記固体レーザが C W レーザ、特にダイオードレーザ、であることを特徴とする請求項 12 に記載の装置。

【請求項 14】

液体またはクリームを皮膚に塗布するためのデバイス (3 8)、特に液体またはクリームを噴霧および / または滴下するためのデバイス、を備えた照射ヘッド (1 4) を有する、請求項 1 乃至 13 の何れか 1 項に記載の装置。

【請求項 15】

前記親機 (1 0) および / または前記対応付けられた照射ヘッド (1 4) は、接続された照射ヘッドを前記親機に認識させるための手段を備えることを特徴とする、請求項 1 乃至 14 の何れか 1 項に記載の装置。